

## 南無ちゃんのブログ 2019年10月

### 目次

10月1日	アンテナエレメントのブーム補正.....	2
10月2日	またまた痛風の発作.....	2
10月3日	430MHz用24エレ八木アンテナの手直し.....	3
10月4日	ブドウの果汁作り.....	3
10月5日	シャインマスカット収穫完了.....	4
10月6日	今年度最後の出荷.....	4
10月7日	秋の草刈り.....	5
10月8日	防除⑫.....	5
10月9日	430MHz帯用24エレ八木の調整.....	6
10月10日	スロージェーサーを買いました。が・・・.....	7
10月11日	元肥の施肥.....	8
10月12日	ワイン造りにおける加糖について.....	8
10月13日	IC-9700を開梱.....	9
10月14日	ZK3Aと9バンド3モードでQSOできたけど.....	9
10月15日	東証大幅続伸半年ぶり高値.....	10
10月16日	有広でパーティー.....	11
10月17日	蜂に刺されました.....	11
10月18日	430MHz帯用アンテナの給電線の製作.....	12
10月19日	VP6Rピトケアン島DXペディション.....	13
10月20日	430MHz帯用24エレ八木2スタックアンテナ完成.....	14
10月21日	ブドウ棚のビニールを除去.....	15
10月22日	グルコースの発酵過程を観察する道具.....	15
10月23日	432MHzでEMEに初トライ.....	17
10月24日	建部方面にドライブ.....	17
10月25日	新パソコンのセットアップ.....	18
10月26日	新パソコンでCQWWコンテスト.....	18
10月27日	アンテナスタンドの本設.....	19
10月28日	CQWW Contest SSBを終えて.....	20
10月29日	千屋温泉いぶきの里でプチ同窓会.....	20
10月30日	パソコンのレイアウト変更.....	21
10月31日	ゴールドデンキウイと安納芋の収穫.....	21



## 10月1日 アンテナエレメントのブーム補正

430MHz用24エレ八木を製作していますが、シミュレータで求めたエレメント長通りに製作しても、アンテナの同調周波数がずれていて、期待した性能が得られていません。測定方法なども疑いましたが、もっとも疑わしいのがアンテナエレメントのブーム補正です。

ブームへのエレメントの取り付けはCD社の樹脂製クランプを用いているので、ブームとエレメントは絶縁されています。以前製作した144MHz用9エレ八木では、エレメントがブームを貫通しているため、ブーム補正が必要だと考えて、シミュレータで計算したエレメント長に5mm程度プラスしましたが、今回は絶縁されているから不要ではないかと考えたのがミスだったようです。

ネットで色々調べたところ、このような場合でもやはりブーム補正は必要なようです。なぜなら、ブームはエレメントの中心近くに位置しており、この辺りが最も磁気的な影響を受ける場所だからだそうです。DB7YBNやSM5BSZのサイトを参考にしました。同じ外径のブーム(例えば30mm)を用いた場合、144MHzでは5mmなのに、430MHz帯では10mmものブーム補正が必要になります。これは、ブーム外径の波長に対する割合が大きくなるからです。

ブーム補正值はSM5BSZのウェブサイトに乗っている次の公式で計算しました。

$$C=12.5975B - 114.5B*B$$

ここで、Bは波長に対するブーム径の比率なので、直径30mmブームの場合0.0432になります。この式で得られたC=0.33にブーム径30mmを掛けると9.9mmになります。

ということで、エレメントの作り直し(カットのやり直し)をすることになりそうです。

4 NEC2でシミュレーションする際に、ブームを構成要素として記述しても、結果は大きく変わりませんでした。シミュレータに入力している各エレメントの長さをブーム補正值分(10mm)短くしてみると、同調周波数は実測した値(440MHz)とほぼ一致しました。

## 10月2日 またまた痛風の発作

9月3日に痛風の発症して以来、ブドウの収穫が終わるまでは辛抱して禁酒していましたが、やっぱりね・・・No Alcohol, No Lifeとでも言いましょうか、もういいかと思って、先週末あたりからチビチビやっていました。この間の日曜日のギョーザパーティーで、餃子をたらふく食べて、焼酎を少しばかり飲んだのが災いしたのか、昨日の朝あたりから右足の親指の辺が痛くなりました。

9月初旬には左足だったのに、今度は右足です。今回は痛み止めを飲むだけで医者には行きませんでした。今回は医者に行くことにしました。痛風の原因は尿酸値が高いからだとは分かっているので、尿酸値を下げる薬の処方を希望しましたが、薬効を見ながら量や薬の種類を決めるということで、2週間分の薬をもらいました。もちろん薬を飲んだからと言って直ぐに痛みがなくなるわけではなく、ジンジン傷むので痛み止めを飲んで安静にしています。

先日、とある会社から「日本で初めての尿酸値を下げるサプリメント」なるものが発売されたという広告をネットで見ました。飛びつこうかと思いましたが、薬効が不確かでかつ保険の効かないサプリメントよりも、確実に効くだろうと思われる薬を医者処方に貰ったほうが、良いだろうと思いまし

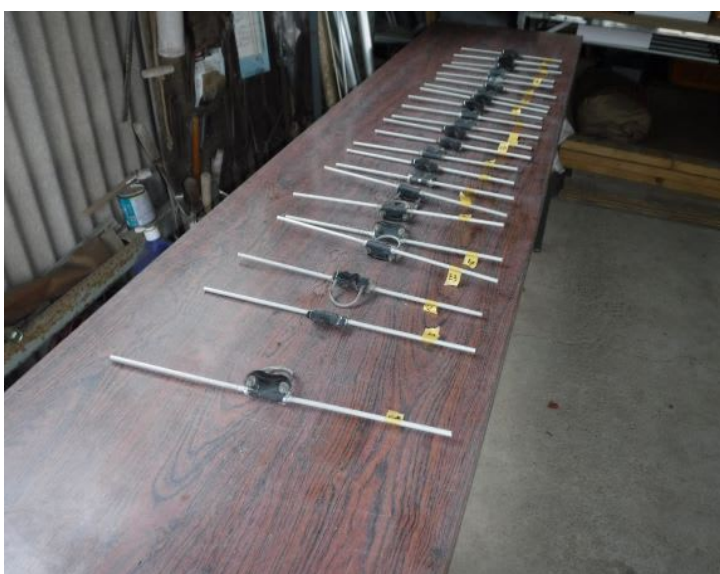
た。そんなことを考えていた矢先に痛風の発作症状が出たので、直ぐにお医者さんに行ったのでした。

## 10月3日 430MHz用24エレ八木アンテナの手直し

雨が降ったり止んだりの天気ですし、まだまだ痛風の発作で足が痛むので野良仕事もできず、安静に過ごしています。

ブーム補正の値を求めたので、実際のアンテナに反映させるために、エレメントを全部取り外して手直しすることにしました。各エレメントを10mmづつ長くするのですが、5本だけ新たに作り直して、その他のエレメントは既存のエレメントを少し短くして配置を変えることで対応します。

同じアンテナを2本スタックにする予定ですが、まず1本だけ手直して、上手く行けばもう1本も手直ししたいと思います。



ZK3A(トケラウ島 DX ペディション)と順調に QSO できていて、今日までに 160m から 12m バンドまでの各バンドと Phone/CW/Digital の各モードで QSO できています。願わくば、10m バンドでも QSO したいところです。

## 10月4日 ブドウの果汁作り

少しは右足の痛みが収まってきたので、まだ残している色付きの悪いブドウを採ってきて、ブドウ果汁を作る作業をしました。最終目的は、言わずもがなです。

去年は、無核化(種なし)処理に失敗したデラウェアでブドウ果汁を作って、発酵させました。特に酵母を入れませんが、野生酵母で上手く発酵してくれて、初めて挑戦したのですが、予想以上の出来だったのでびっくりしました。今年は、デラウェアの無核化はちゃんとできたので、全部生食用として消費しました。

今年は、予想してなかったのですが、ピオーネの1本の樹のブドウが色付きが悪くてまったく商品になりませんでした。市場に出荷することも躊躇われたので、ずっと樹にぶら下げたままにして

います。サル捕獲用檻に餌として使うことはできそうです。そんなブドウを 30 房程採ってきました。およそ 15kg の量です。

発酵用容器として、昨年は一斗缶を使いましたが、今年はキャンピングカーに積んでいる水用ポリタンクを使うことにしました。我が家には、フードプロセッサーやミキサーはあるのですが、ジュースャーはありません。ミンチを作るミンサーありません。仕方がないので、昨年同様、手で潰して豆腐作りに使っている布袋で濾過しました。

コロッケを作る時にジャガイモを潰すマッシャーを使ってブドウの粒を潰しました。皮付きだと潰しにくかったのが、先ず少し皮を剥いて、潰して皮を全部取り除きます。一房分の粒の皮を取り除いたら、マッシャーで潰して、果汁を採って、7 房程処理できたら、布袋に入れて果汁を更に絞るという手順です。30 房もあると 1 房 30 粒としても 900 粒です。朝 9 時前から始めて 16 時過ぎまでかかりました。

出来た果汁の量はおよそ 11 リットルです。これに、ネット通販で購入した酵母を混ぜて後は見守るだけです。

今年はネット通販で、発酵栓というものを購入しましたので、発酵が進んで炭酸ガスが出ると、発酵栓の中の遮水壁を泡となって出ていくことになるので、見て楽しめそうです。良いものが出来るかどうか分からないのに、こんな面倒なことをしながら、我ながら馬鹿なことをやっているもんだと感じています。ブドウが余っているのでシャアナシでやっているだけで、最終製品を買った方が余程手軽です。

## 10 月 5 日 シャインマスカット収穫完了

今朝、シャインマスカット 62 房とピオーネ 80 房を収穫しました。ピオーネは、まだいくらか残っていますが、シャインマスカットはこれで全部です。

ピオーネとシャインマスカットの詰め合わせセットを 13 箱作って、今日発送しました。残りのシャインマスカットは、お歳暮・クリスマス用として冷蔵保存して、ピオーネの残りは、農協に出荷しました。

農協に行く度に市況の見るのですが、近頃はシャインマスカットの価格が下がっています。5kg 箱 8 房優品で 5800 円位です。それに対して、ピオーネは価格が上がっていて、5kg 箱 8 房優品で 5300 円位です。シャインマスカットは、いずれ価格が下がるだろうと、私がブドウ作りを始めた頃から言われていましたが、今年はかなり現実になってきました。シャインマスカットは全国的に栽培されており、急速に栽培面積が増えているらしいので、近い将来、価格が逆転するかもしれません。

冷蔵保存するにあたり、フレッシュホルダーというものに水を入れて、これをブドウの穂軸に装着します。これが結構手間のかかる作業で、痛風で痛む足のせいもあってか、作業が終わったのは夕方でした。

## 10 月 6 日 今年度最後の出荷

今日は、残っていたピオーネを全部収穫しました。約 160 房ありました。選果して、全部農協に出荷しました。400g パック 8 個詰が 5 箱、5kg 箱が 13 箱でした。こんなに多くのブドウを出荷したのは今年初めてです。でも、今日が最後の出荷になりました。

今年は採り始めるが遅かったことありますが、10月に発送を希望されるお客様のために、この時期まで最後の収穫を遅らせたのでした。

しかし、今年は9月10月と暑い日が続きます。今日もミンミンゼミが鳴いています。こんなに遅くまでミンミンゼミが鳴いた年があったのでしょうか？

## 10月7日 秋の草刈り

F1 MASAO(乗用草刈機)を使って、収穫の終わったブドウ園やブドウ園の隣地や太陽光発電所の草刈りをしました。今年最後の草刈りにしたいものです。これからは日照時間も短くなりますし、草もあまり伸びなかったと思います。(期待を込めて)

F1 MASAOの出番は、これが今年最後になるので、使用後は綺麗に洗車しました。

F1 MASAOで刈ることができるのは、限られた場所なので、その他の場所は草刈り機(刈り払い機)で刈ることになります。この草刈り機での草刈りが結構時間がかかるのです。私は、「草刈り機での草刈りは、機械のタンクの油がなくなるまで」と決めており、通常1時間半位で油(混合油)が無くなります。それ位の時間が、私にとって適度な作業時間なのです。ブドウ園やその隣地、家の周り、太陽光発電所、アンテナタワーの周辺、家の周りの道路脇など全体で2週間位はかかりそうです。夏場だと、1巡した頃には最初に草刈りした場所が適度に伸びているので、「振り出しに戻れ！」って感じです。

ブドウの収穫をしている間は草刈りを休んでいたもので、そこらじゅう草ぼうぼうです。まあ、焦ることはないので、他の事もやりながら、のんびりやります。

## 10月8日 防除⑫

ブドウの収穫が終わったばかりですが、来年に向けての防除作業を行いました。カイガラムシ対策として、スプラサイド(水)1500倍と展着剤アビオンE(500倍)の薬液を400リットル調整して、SSで散布しました。ギャポジション=2で作業しました。少し足りなかったもので、後で100リットル調整して丁度良い位でした。

もちろん、今朝も草刈りを1時間半ほどやって、午後から防除作業をしました。

## 10月9日 430MHz 帯用 24 エレ八木の調整



なかなかうまくインピーダンスマッチングしない 430MHz 帯用 24 エレ八木ですが、手直したエレメントを取り付けて調整しました。

ブーム補正のため、以前よりも各エレメントを 10mm ずつ長くしました。調整し始めた時は、430MHz 付近で同調していて (SWR が 1.01)、目的の 432MHz では SWR は 1.6 位になっていました。ブーム補正する前の同調周波数は約 440MHz だったので、10mm 増やしたのは長すぎたのかもしれませんが、8mm 位が丁度良い位だったのではないかと思います。後の祭りです。もう 1 本のアンテナはブーム補正を +8mm として製作しようと思います。430MHz 帯の 1/2 波長エレメントを 1mm 増減すると、周波数は 1.25MHz 変動するので、ここでの 2mm は大きな影響があるのです。

ラジエータ (放射器) の長さを調整しても、432MHz で SWR を 1.5 以下にすることはできませんでした。仕方がないので、第一導波器の位置を前方に (放射器から遠ざける方向に) 約 5mm 位移動させると 432MHz 近傍で SWR が 1.1 以下になりました。

こんな調整の仕方は邪道だとは思いますが、インピーダンスマッチングは OK になりました。ゲインやパターンがどのように変化するかをシミュレーターで確認してみたいと思います。(あまり良い結果は期待薄ですけど・・・)





## 10月10日 スロージューサーを買いました。が・・・

先週、ブドウジュースを手絞りで作った時になんと手間のかかる作業なんだと実感したので、ジューサーの購入することにし、週末にネットショッピングで注文しました。

私が中学生の頃に、色んな家電製品が巷に出回っていて、ジューサーミキサーなるものがありました。アタッチメントを交換することで、ジューサーにもミキサーにもなるという代物です。この時のジューサーにはあまり良い印象はありません。今でもこの手のジューサーがあり、ジュースを作る部分の速度(回転数)が高いので高速ジューサーと呼ばれているようです。片や、低速ジューサーという製品群があつて、ジュースを作る部分の速度(回転数)が低いのが売りのようです。

低速ジューサーを最初に世に送り出したのは、韓国のメーカーらしいのですが、現在の嫌韓ムードの中では遠慮して、国産メーカーの製品をチョイスしました。

昨日、宅配便で荷物がやっと届いたので、早速、冷蔵保存していた安芸クイーン(ブドウ)をジュースにして飲んで見たところ「やっぱ生のジュースは美味しいわ！」と感じました。

これに気を良くして、今日午後から、色付きの悪いピンク色のピオーネをジュースにして冷蔵保存しようと作業を開始しました。ブドウは約40房位はあります。1房500gとして単純に計算すると20kgです。

作業を開始して15分位経過したころ、果汁の出が悪くなり始めました。どうやら、絞りが詰まっているようです。いい加減に掃除した程度では、10分程でまた詰まりました。綺麗に掃除するには15分位かかります。掃除の時間を含め、30分で1.5リットル位のブドウジュースができます。慌てて取扱説明書を紐解くと、ブドウは詰まり易いと書いてあります。メーカーもブドウは詰まり易いことを知っているようです。一般家庭で使う場合、ブドウの果汁を2リットルも絞ることはないだろうという想定なのかもしれません。でも、私にとっては、「おままごと」の道具のようなもので、実用には絶えません。久し振りに新品の電気製品を買ってムツとしました。

結局、15リットル程のブドウ果汁を作るのに、半日かかりました。

我が家では、ブドウの他に野菜も沢山できるので、野菜ジュースを作るにはそこそこ使えるかも知れません。使えるといいなあ・・・





## 10月11日 元肥の施肥

台風の影響なのか、朝から暖かい日でした。朝はお約束の草刈りをして、午後からブドウに元肥を施肥しました。

礼肥として、9月中旬に2kgづつ「ピオーネ専用」を施肥したので、その分を差し引きし総量を調整して元肥の量を計算しました。遅伸びした樹にやる肥料の量(ピオーネ専用)を、他の樹に比べ80%の量にしました。これで、来年上手く育ってくれればいいんですが・・・

「ピオーネ専用」120kgの他、「硫酸マグネシウム」40kg、「シンボルエース」60kg および「ようりん」20kgを施肥しました。これらは、面積割で分配しました。

肥料をバケツに入れて、手で撒きます。この作業はそれほど手間はかかりませんが、1本あたりの肥料の量を計測しながら分配するのが手間のかかる作業です。



## 10月12日 ワイン造りにおける加糖について

今月の現代農業(2019年11月号)に、「ドブロック宣言」という記事があり、日本酒のドブロックではなく、ワインの作り方について書かれていました。昨年ワイン造りを企んだ時に、どの程度の砂糖を加えれば良いのか分からなかったのですが、この記事を読んで良く理解できました。例えば、糖度が15度のあまり甘くないブドウを使う場合には、ブドウ果汁に砂糖を加えて24～26度にすれば良いようです。

手元に、糖度が15.5度のピオーネがあったので、どの程度の砂糖を加えれば良いのか実験しました。丁度ジュースも購入したことで、簡単に実験できました。

100g(100ml)のブドウ果汁に、グラニュー糖を10g加えると糖度が22度になり、13gだと24度になりました。

英語では、ブドウ造りの際に、砂糖を加えることを Chaptalization というようです。Wikipediaによると、カリフォルニアやイタリア、オーストラリア、スペインなどでは Chaptalization が禁止されているそ

うです。もっとも、日本ではワイン造りには国税庁の免許が必要なようですけど・・・

## 10月13日 IC-9700を開梱

長らく待っていた IC-9700 がやっと配達されました。このリグを 144MHz と 430MHz の EME に使いたいと思って購入しましたが、430MHz 帯用のアンテナは製作中です。なので、開梱してみたものの、暫くはまた箱の中でおねんねしてもらいます。

今の固定局免許では 144MHz/430MHz/1.2GHz 帯は免許されていないので、IC-9700 で免許を申請する予定です。指定事項の変更になりますが、技適機種なので電子申請すれば申請手数料は不要なので、早速免許申請しようと思います。

その後で、付属装置を追加して JT65 などのデジタルモードを追加すれが、これも申請手数料はかかりません。

QRO するのは、この次の段階です。流石に、144MHz 帯や 430MHz 帯で 500W などの免許を受けるには、変更検査も必要ですし、いくらかの出費は覚悟しなければなりません。



## 10月14日 ZK3A と 9 バンド 3 モードで QSO できたけど

最終ログが 10 月 14 日に更新されたようなので、Clublog で結果を見たところ、当初予定していたように、160m～10m バンド(9 バンド) および CW/SSB/Digital の 3 モードで QSO できていることが確認できました。

これでメデタシメデタシと思いきや、Clublog に OQRS(Online QSL Request Service)のボタンがありません。Online QSL をリクエストできないのです。10ドル以上ドネーション(寄付)したら、LoTW でコンファームできるようなので、Donation を試みましたが、毎度のことではありますが、Paypal では日本からの Donation を受け付けてくれません。

Paypal 以外でドネーションする方法は提示されていません。どうすれば早く LoTW でコンファーム

ムできるのでしょうか??? SASE でグリーンスタンプを 10 枚入れて、ZK3A の HP に書いてあるセルビアの住所に請求しようかなあ? それとも、次のように書いてあるので、6 か月の間待つ方が良いでしょうか?

LoTW will be uploaded 6 months after DXpedition.



## 10月15日 東証大幅続伸半年ぶり高値

今日の日経平均株価は 22,207 円で引けて、今年 5 月上旬以来の高値になりました。3 か月程前に日経平均が 21,000 円を割り込んだ時に、日経ビバレッジ ETF を買っていたので、今日売りました。約 20% の差益が出たので、ニンマリしています。

実は、9 月下旬にも、今日と同程度の水準に戻したことがありましたが、この時には売りそびれてしまったので、今回は迷わず売り注文を出しました。

あまり株の勉強もしていないので、個別銘柄は何を買ったらいいのかさっぱりわかりません。現在塩漬けにしている個別銘柄は大幅にマイナス(-20~70% の評価損益) です。なので、近頃は専ら日経リバレッジ ETF のような指数モノを売り買いしています。指数モノは、ある程度周期的に変動してくれれば、「安くなれば買う、高くなれば売る」という運用姿勢で何にも知識や情報がなくても、そこそこ利益が出せるような気がします。その点、個別銘柄は怖いです。株価が下の方に行ったらちっとも帰ってこないことが往々にしてありますから・・・





## 10月16日 有広でパーティー

今日は11時頃から有広(近所の家:有広は屋号)でパーティーをしました。きっかけは、近所の人が自分の茸山でマツタケが採れたので、みんなで食べようということでした。そうしていると、とある近所の人のところに、海釣りを趣味にしている人からスズキの稚魚(ハネ)やコチ、ハマチの稚魚(ワカナ)などが届けられて、これらが刺身になって振舞われました。

それに輪をかけて昨日の夕方、私に近所の猟師さんからイノシシが取れたので解体を手伝ってほしいという緊急呼集が掛かって、沢山の猪肉をもらったので、それを持って行ったり、冷凍保存していた鮎も持って行って、相当の海の幸山の幸が集まりました。

これらを最初は5人でチビチビやりながら食べていたのですが、手に余る量だったので、近所の人3人を加えて8人でパーティーをしました。結局、日没後の6時前に解散となりました。お米などの炭水化物はありませんでしたが、お腹一杯だったので夕食はパスしました。

## 10月17日 蜂に刺されました

草刈りをしている最中に、右手にチクッと激痛が走ったので、見る蜂がとまっていた。急いで振り払いましたが、既に一撃刺されていたのです。よく見ると、蜂の巣があり、沢山の蜂が群れていました。外での異変に気付いたためか、巣の中から出てきたようです。蜂の種類は、2.5cm位のスズメバチなので、多分コガタスズメバチだと思います。

蜂に刺されるのは久しぶりですが、30年程前に沢山の蜂に刺されて点滴をしてもらったことがあり、それ以来、蜂には弱くなっています。刺された箇所は右手の甲、人差し指の付け根のあたりでした。直ぐに口で毒を吸い出すことを試みましたが、だんだんと腫れてきました。全身に毒が回るようなら医者に行こうかと思いましたが、それほどでもなかったなので、放置しています。

草刈りも楽ではありません。時には毒蛇に遭遇することもあります。蛇なら草刈り機で退治できます。ところが、蜂の場合は飛んでくるので厄介です。10月頃までは、蜂の活動が盛んなので、気を付けて作業したいと思います。何しろ、スズメバチの方が熊よりも余程落命するリスクが高いらしいので・・・



## 10月18日 430MHz 帯用アンテナの給電線の製作

EME(月面反射)の実験を行うために、430MHz 帯用の24エレアンテナを製作していて、アンテナ自体は完成に近づいてきました。今日は、2パラスタックにするための給電線(同軸ケーブル)を製作しました。とはいえ未だ製作中ですけど・・・

2分配器はCD社製のもの(中古)を使う予定なので、アンテナから2分配器までのケーブルを作っています。

同軸ケーブルとして10D-FBを使います。1本の長さは約2.7m必要ですので、短縮率=0.8として432MHzの1/2波長の10倍にあたる2.77m近傍の長さに揃えて切断しました。

ケーブルの長さは任意ですが、2つのアンテナから分配器までは、ぴったり同じ長さでなければなりません。長さが違うと、その分だけ2つのアンテナから出る電波の位相差が生じるので、好ましくありません。432MHzでは、1mmあたり1.54°の電気角に相当します。2~3°は許容範囲だと思いますが、なるべく誤差は小さくしたいものです。

メジャースケールで長さを揃えた程度では、ぴったり同じとは言えませんので、VNAを使って片端解放時にインピーダンスが無限大になる(1/2波長の倍数)周波数を測定して、その周波数が同じになるように長さを切り揃えることにします。

VNAを使うには、N型コネクタ(NP)を片側に取り付けなければなりません。久し振りに10D-FBにNPコネクタを取付けることになりました。CQ誌付録のハム手帳を見れば良いやと思っていましたが、10-FBの場合には少し違うみたいだったので、コネクタメーカーであるトーコネのHPから「NP-H-10DFB 取付仕様書」をダウンロードしました。この仕様書の記述通りに作業すると、何とか無事にコネクタを取付けることができました。最初のコネクタを取付けるまでに1時間以上かかりましたが、2個目は30分程で作業できました。一度に何個も作業すれば、徐々に時間短縮できるかのでしょうか、それ程の数も必要なく、慣れた頃には作業が終わるという毎度のパターンです。



## 10月19日 VP6R ピトケアン島 DX ペディション

VP6R というコールサインで、ピトケアン島から DX ペディションチームが QRV しています。早速、10MHz と 14MHz の FT8 で QSO しました。7MHz の CW でも聞こえていますが、EU を相手にしているようなので、もう少し待ってから呼びたいと思います。

この DX ペディションでは、160m バンドにも力を入れると HP に書いてあるので、是非バンドニューをゲットしたいものです。FT8 の F/H モードでの QSO は周波数の問題で難しそうなので、CW に的を絞っていきたいと思います。

チームのメンバーは、昨年ブーベでの DX ペディションを目指した人が多く含まれていて、アンテナやリグなどの機材はそのために用意されたものが使われるようです。チャーターした船まで同じようです。しかし、HP や Clublog にはオンラインログのサポートが見当たらず、大規模な運用の割にはサービスが片手落ちのように思えます。これは、ハンティングする側にとって、面白みに欠けます。できれば、ブーベの時に準備されていた DXA などのリアルタイムログを運用して欲しいところです。地球上の何処からでもインターネットにアクセスできる時代なので、何とかならないものではないでしょうか？



P.S. 2019/10/20 7:37AM

今朝、「VP6R log」で検索すると、clublog にログがアップされていることが分かりました。昨夕、40m/80m/160m の各バンドで CW QSO できたつもりだったので、早速チェックしたところ、QSL (確認) できました。

JH4ADK

Find QSOs

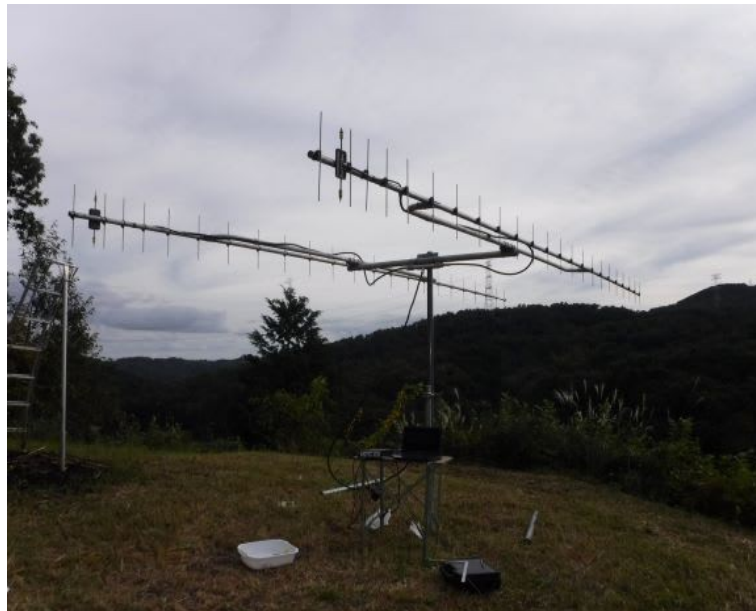
JH4ADK has worked VP6R on 5 out of 12 band slots

Propagation from JAPAN / ZONE: 25 / Geo Propagation Map

Leaderboard for zone 25 / JAPAN / AS

	15m	17m	20m	30m	40m	80m	160m
SSB	NEW						
FT8		NEW	✓	✓			
CW					✓	✓	✓

## 10月20日 430MHz 帯用 24 エレ八木 2 スタックアンテナ完成



先日から製作していた 430MHz 帯用 24 エレ八木アンテナを、垂直偏波2スタック構成にして完成させました。

まず、アンテナ 1 本ずつの SWR を調整して、それぞれのアンテナの SWR を 432MHz で 1.1 以下に調整しました。その後、2 分配器を取り付けて、最終形での SWR を測定しました。その結果、432MHz で SWR=1.08 になりました。十分満足できる値です。

最後に、給電部にシリコンのコーキング材を充填して防水処理しました。

今月 22 日から 25 日の間は EME に適したコンディションなので、受信だけでも試してみたいと思います。駆動系はまだ準備できていないので、手動で対応する予定です。





## 10月21日 ブドウ棚のビニールを除去

今年は去年よりも2週間程遅くなりましたが、ブドウ棚のビニールを除去しました。少々除去する時期が遅くなってもどうってことはないのですが、そろそろブドウの葉も色付き始めたことでもあり、木枯らしが吹き始める前にとって作業しました。

ビニールを張る作業は何日もかかりますが、除去するのは2日で終わりそうです。



## 10月22日 グルコースの発酵過程を観察する道具

グルコース(ブドウ糖)  $C_6H_{12}O_6$  が酵母の働きで発酵して、エタノール  $C_2H_6O$  と炭酸ガス  $CO_2$  になる過程を観察しています。発酵を開始してから2週間になります。途中で加糖したので、まだ発酵しているようです。



酵母をネット通販で購入した時に、ついでにS字型発酵栓も買いました。栓という名の通り、空気と反応容器とを遮蔽するためのものだと思っていましたが、発酵している時はここを炭酸ガスが通るので、ぶくぶくと気泡が出ます。気泡が出ている間は発酵が続いているという目安にもなるんじゃないと思います。(専門家ではないので不詳)

S字栓は1つだけ購入しましたが、私はピオーネと安芸クイーンの2種類の果汁を発酵させているので、1つ不足しています。そこで、S字栓の代わりになるものをPETボトルと金魚用水槽にエアを送るためのゴムチューブを使って作りました。(S字型発酵栓は安いものですが、送料が同じくらい掛かるため、それだけを注文するのも馬鹿馬鹿しく思えたので)

発酵はそろそろ終了する筈です。発酵が終わればテイスティングです。

楽しみだなあ&待ち遠しいなあ( ^ω^ )・・・



## 10月23日 432MHzでEMEに初トライ

1年以上かけて製作した430MHz帯用アンテナが完成したので、EMEに挑戦してみました。挑戦と言っても受信のみです。受信は基本なので、とても重要です。

リグは、新しく購入したIC-9700を使いました。屋外のアンテナの下まで、ACコードを伸ばしてきて、直流電源装置から電源を供給します。ノートパソコンも机の上に置いて、アウトドアでの運用です。

今日の月は、正午頃に30度前後の仰角、方位は西(270度)という位置です。この位置だとヨーロッパが開けるのですが、彼の地では早朝のため普段ならオンエアしている局は稀です。しかし、幸いA21EMEというDXペディション局がQRVしているため、多くの局が呼んでいるだろうと考えられるので、月没(午後1時半頃)まで辛抱強くワッチしました。

HB9Qのチャットを見ると、A21EMEは432.085MHzにオンエアしているようでしたが、信号を受信することはできませんでした。N0UKのチャットを見ると、2mでも144.142MHzにオンエアしているようなので、山の上のリモートシャックを遠隔操作して受信を試みましたが、144MHz帯の方も、A21EMEの信号はおろか、呼ぶ局さえも受信できませんでした。後で、アンテナの取り付け位置がずれていないかどうか確認しに行きましたが正常でした。

明日もオンエアすると思われませんが、天気が良くないと月が目視で確認できないので、難しいかもしれません。今日も朝早い時刻には(月が50度位の位置にある時は、月が見えたのですが、昼前から雲が出てきたので、月が見えませんでした。

ということで、ほろ苦い初トライでした。



## 10月24日 建部方面にドライブ

朝から雨が降っていて一日中降るような予報だったので、建部(岡山市北区)方面で、お昼ご飯を食べて温泉に浸かりました。

往路は奥吉備街道を走りました。山の尾根を通る道路で、信号機は殆どなく、民家さえあまりありません。そんな道を40分位走ってやっと建部に到着しました。近いと思っていましたが、結構距離がありようです。

お昼は「すぎ茶屋」で鍋焼きうどんを食べました。ここの鍋焼きうどんは絶品です。色んな具材(たまご、鶏肉、エビ、ねぎ、穴子、しいたけ、かまぼこ等)が入っていて、お寿司で言うならちらし寿司です。

お腹一杯になった後、「たけべ八幡温泉」に行きました。平日なので、ゆったりしていました。サウナも露天風呂もあるので1時間ぐらい温泉を楽しみました。

帰路は、旭川沿いに北上し、旭川ダムの堰堤を觀ました。このコースは初めて通るような気がします。あらためてダム湖の大きいことを実感しました。

## 10月25日 新パソコンのセットアップ

無線小屋用のパソコンを新調したので、ちゃんと使えるようにセットアップしました。まずは、JTDXとWSJT-Xの最新版をダウンロードしてインストールしました。これらのソフトは、サウンドファイルやログを自動的に記録する機能があり、新パソコンはSSD付きですが、SSDの容量は256GBと小さいため、SSDを浪費しないように、これらのデータはDドライブ(HDD)に記録するようにシンボリックリンクを設定しました。従来使っていたJTDXやWSJT-Xのログも移して、JTDXとWSJT-Xで共通のログを使うようにハードリンクを張りました。

シンボリックリンクやハードリンクの張り方を調べるだけでも結構時間が掛かりました。mklinkというコマンドが使えなかったりして、解決方法を探すのにも一苦労しました。数年前にWindows 7 Proから自動的にアップグレードされたWindows 10と新調したWindows 10 Homeとでは同じWindows 10でもやり方が違うので戸惑ってしまいました。

自作のログソフトを移植するために、まずVisual Studio Community 2019(最新版のVisual Basicの開発環境)をインストールしました。次に、MySQL Community Server 8.0.18をインストールしました。この版では、サーバーの他WorkBenchやConnector/NETもバンドルされてました。

従来のソースコードが入っていたフォルダーごと、新しいパソコンにコピーして、Visual Studio 2019で開いて、「実行」ボタンを押すと、あら不思議・・・ちゃんと動作しました。従来の組合せ(Visual Studio Community 2017とMySQL Community Server 5.5.29)では参照を追加したりとか色々面倒でしたが、新しい組合せでは簡単にできるようになっていて助かりました。

まだもう少し作業が残っていますが、後は、パソコンや無線機のレイアウトを変えたりしながらポチポチやろうと思います。今週末はCQ WW SSBコンテストですが、ポチポチやってたんじゃあ間に合いそうもありません。SSBは得意ジャンルじゃあないので、パスしようかなあ・・・

## 10月26日 新パソコンでCQ WWコンテスト

昨日に引き続き、今朝もパソコンのセットアップです。新パソコンにN1MM Logger+をインストールして、9時のコンテスト開始にやっと間に合いました。

午前中は14/21MHzで北米、午後からは14/21/28MHzでアジア・オセアニア・南米、夕方は



14MHz でヨーロッパ、7 MHz で北米・アジアという具合にはほぼ世界中 (World Wide)相手に交信できました。やはり、まとめて世界中の局と QSO できるのは DX コンテストの魅力ですね。コンディションが良ければ CQ を出しても多くの局に呼ばれるので、もっと面白いのですが、太陽黒点数がゼロ行進の状態ですから仕方ありません。多分、今年が 11 年周期のボトムで、いわば冬の時代です。

ハイバンドがダメならローバンドが良いかという、3.8MHz はバンドが狭い上にノイズが酷くて使い物にはなりません。夜間は 7MHz がメインになりますが、体に悪いので夜更かしはしません。夜 9 時過ぎまでの成果は次の通りです。

Band	QSOs	Pts	ZN	Cty	Pt/Q
3.5	2	2	2	2	1.0
7	42	106	15	21	2.5
14	72	173	17	35	2.4
21	39	89	11	19	2.3
28	14	38	6	8	2.7
Total	169	408	51	85	2.4

Score: 55,488  
1 Mult = 1.2 Q's

Rescore

## 10 月 27 日 アンテナスタンドの本設

今年 5 月に仮設したアンテナスタンドを撤去し、無線小屋の近くに移動し本設しました。如何にも手抜きしたいいい加減な作りなので、耐久性はどうなのか不安な面もありますが、とりあえず使ってみることにします。432MHz 用 22 エレ八木 2 スタック位ならなんとかなるんじゃないかと甘く期待しています。

2 スタック八木は、一人で降ろすのがやっとだったので、上げるのはばらして 1 本ずつ取り付けるのが順当です。今日のところは、今年春に製作した仰角を可変できるクロスマウントを取付けるまでとしました。



## 10月28日 CQ WW Contest SSBを終えて

今朝9時にCQ WW Contest SSB部門が終了しました。参加することに意義があるという程度の乗りでの参加でした。朝方の7MHzではEUの局が強く入感していましたが、呼んでも応答してくれる局は僅かで、飛びが今一つ及ばないという感じでした。

14MHzにQSYしてS&Pしましたが、大抵のCQを出している局とは既にQSO済で、QSO数が伸びません。そんな状況の中で、V26Bが強く入感していたので、呼ぶと一発で応答がありました。そこで、DXクラスターを使って日頃QSOしにくいZone8/9の局を探して呼ぶことにしました。

午前8時から9時の間の最後の1時間は美味しい時間帯でした。14MHzでV26B, J68MD, FG4KH, PJ4K, PZ5K, TO1J, FM5DNなどとQSOできました。

3.8MHzから28MHzまでの5バンドで運用しましたが、やはり14MHzがメインで、次いで7MHzでした。QSO数は337で、去年の188に比べると倍近い数でした。

コンテスト終了後、早速ログを主催者に送るとともに、LoTWにアップしました。

Band	QSOs	Pts	ZN	Cty	Pt/Q
3.5	5	11	5	5	2.2
7	74	188	21	35	2.5
14	158	415	24	52	2.6
21	67	167	18	29	2.5
28	33	85	9	14	2.6
Total	337	866	77	135	2.6

Score: 183,592  
1 Mult = 1.6 Q's

Rescore

## 10月29日 千屋温泉いぶきの里でプチ同窓会

昨日の午後から、新見市の千屋温泉いぶきの里でプチ同窓会でした。中学生時代の同級生で、田舎で平日に時間が取れる暇人ばかり8人で、一杯やるために集まりました。

私は、千屋温泉には何度も行っただけですが、泊りがけは初めてです。朝夕食付きで約1万3千円でした。夕食のメニューは千屋牛です。ステーキとしゃぶしゃぶがあるということで、4人がステーキ、4人がしゃぶしゃぶという組み合わせでした。自分が食べていないメニューを食べているのを見ると、目が欲しくなってしまう、ステーキとしゃぶしゃぶ各二人前を追加注文することになりました。

日頃は和牛なんて滅多に食べません。まして千屋牛なんて、なかなか口にする機会がありません。ステーキもしゃぶしゃぶも美味でした。

夜遅くまで賑やかに懇談しました。同級生というのは良いものですね。

朝帰りした後、痛風の薬をもらうために医者に行って、午後からは草刈りをしました。

## 10月30日 パソコンのレイアウト変更

朝一番は、道路際の草刈り。その次は、県道と太陽光発電所の中の竹藪の山掃除です。この山掃除は後二三日は掛かりそうです。

午後4時前には、疲れたので野良仕事は終了。放課後は、無線小屋で、新調したPCの配置を一新しました。従来机の下に置いていましたが、PCが小さくなったのでリグ(IC-7851)の傍に置きました。ノイズの影響を受けやすいUSBケーブルを0.5mのに短いものに代えました。これで、1.9MHzでの運用時に発生していた、インターフェアの影響が小さくなることを期待しています。



## 10月31日 ゴールデンキウイと安納芋の収穫

朝一番は、一昨日刈った道端の草を集めて運ぶ作業でした。10時過ぎまで掛かって、くたびれたので、気分転換に収穫作業をすることにしました。明日から11月になるので、霜が降る前に収穫しなくてはなりません。

ゴールデンキウイは、花の時期に人口受粉したところ、沢山実を付けてくれました。去年はほぼゼロだったので、絶大な効果がありました。摘果したほうが、大きめの果実になったかもしれません。

ブドウ園の空いた土地を利用して、安納芋(サツマイモ)を栽培しました。栽培といっても、芋づるを植えただけで、その後は殆ど手を入れていません。本当に実を付けているのか疑わしかったので、試し掘りがてらに恐る恐る掘ってみたところ、ザクザクでできました。芋掘りなんて、何年振りでしょうか？芋は土の中であって、いくらあるのか掘り出すまで分かりません。そこが芋掘りの楽しいところではないかと思えます。



